



滑れるかな

1/19 虎の穴スキー教室

東成瀬村



議会だより

higashinamuse

令和7年1月20日発行

No.220



議会プロオはごちら

招集会議	2
一般質問	6
常任委員会調査活動	12
議会の動き	14

会期を348日間に決定!!!

1月招集会議は1月6日に開会され、通年議会の会期を12月19日までの348日間としました。



あけましておめでとうございます

新年を迎えて

議長 佐々木 修

新年あけましておめでとうございます。日頃より、議会活動に対するご理解とご協力に深くお礼を申し上げ、地域の発展と皆様のご多幸を祈念し、新年のご挨拶をさせていただきます。

新たな年が明け、村民、行政、議会による、令和7年の実質的な村政の開始となり、引き続き付託に応える一層充実した自治を目指して参ります。

さて本年も、新春に消防団出初式が行われ、村の平穏、安全を祈念し、有事に備える事の大切さを確認した所です。昨年は、7月の大雨により県内各地で被害が発生し、村内でも多くの被害が報告されており、

近年は降水量の変動が極端で、大雨の発生が増加しているとの分析もされています。冬の降雪にも影響がある自然環境の異変は憂慮に堪えませんが、出来る事は「備える」であり注力する事が必要であります。

一方で、日本の人口が減少し続ける中、私たちは課題に取り組みと同時に変化を前提とし、それに備える準備や仕組みづ

くりが大切な時です。何よりも、誇りを持つて住み続けられる事が村民共通の願いです。

議会では一昨年の改選後、新たな取り組みも実施してきました。議会活動の理解を深める協議の場として「議会活性化協議会」を設けております。議会機能強化に結びつくことを目的とするものです。協議を通じて今後の改革検討案へつながり、また議員研修の場としても機能し、議員全員による一般質問や決算審査など、実務的な外部講師の研修を実現しております。

昨年の一一般質問も延べ20人の議員が質問に立ち、多方面の議論を交わしました。村民の皆様にはぜひとも傍聴に訪れて頂きたいと思っております。

議会は自治体には欠かせない機関であり、今後も最終的な意思決定機関として、住民生活に直結する村政をしっかりと議論し進める事を最優先と心掛けます。

結びに、本年が皆様にとりまして、実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

村民二人に対して1万円現金給付！ 物価高騰緊急支援金などに関する補正予算を可決



12月定例会議は、12月5日から20日までの16日間の審議期間で開催されました。報告1件、条例案2件、議決案1件、契約案2件、予算案7件の合計13件を審議。陳情6件を採択として、意見書案6件と議員発議1件を含むすべての議案を、全会一致で原案のとおり可決しました。

2日目には一般質問が行われ、5議員が登壇し、村政を質しました。

条例

改正

○特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

○議会の議員の議員報酬に関する条例の一部改正

・人事院勧告及び秋田県人事委員会勧告に鑑み、村職員の給与等の額、特別職の期末手当の額を改定するもの。

その他

○秋田県市町村総合事務組合規約について

・井川町・潟上市共有財産管理組合が令和7年3月31日をもって解散することに伴い規約変更するため、議会の議決を経る必要があるもの。

変更契約

○のぞき橋メンテナンス工事

・契約の方法 指名競争入札

・契約の金額

変更前	61,050,000円
変更後	62,529,500円

・変更の理由

下弦材補強のための施工スペースが確保されないため、橋座面の一部をはり断面修復により復旧する必要が生じ、また現場精査の結果、法面吹付工及び塗装工の増工が必要となったため。

○ゲレンデ整備車購入

・契約の方法 条件付き一般競争入札

・契約の金額 73,040,000円

・納期限

変更前	令和6年12月13日
変更後	令和6年12月27日

・変更の理由

半導体不足により必要な電子部品の納入が遅れ、当初の納期限までの納入が不能となったため。

この漬物施設で

これからも…!

改定食品衛生法の施行により、漬物の製造・販売には衛生基準のクリアと保健所の許可取得が必要となりました。

この変化に対応するには資金が不可欠。令和5年度にはこうした声に応える「6次産業化経営力強化事業」が9月補正予算で可決され、実施がスタート。

この支援事業の適用者の一人、平良の藤原信雄さんと妻のキク子さんに話を伺いました。

「食品衛生法が変われば、今まで通り漬物を売るには、水道の増設、排水設備や壁面の加工などが必要と聞いて少しあきらめかけていました。」

「いつまでやれるかわからないし、と悩んでいたら、農林課長さん(当時)がこの支援事業を活用してみないかと。それならと思いついて、老体にムチ打って(笑)挑戦してみたいです。」

「設備の施工は)おかげ様で、割とすくじできたけど、保健所の許可が下りるまでしばらく待ちました。」
「この漬物小屋があれば、平良カブやいぶりがっこ、ナスの紋漬(もんぢ)けを



藤原信雄さんとキク子さん

待っているお客さんに引き続き届けることができます。
この人(夫の信雄さん)にももうひと頑張りしてもらわないと(笑)。
お二人力を合わせて末永くおいしい漬物を作ってくださいー!

厳しく チェック!

議案審議

12月定例会議最終日20日に追加で上程された補正予算に対する主な質疑の内容を要約してお知らせします。

令和6年度一般会計補正予算 (第8号)

物価高騰緊急支援金

質問 全村民に1万円を給付する事業とのことだが、12月1日を基準日としてそれ以降に死亡または転出された方の取り扱いには。

答弁 25日を確認日としていて、その時点で確認書の提出により判断する。職員が臨戸訪問し、現金給付する予定。いずれ、住民基本台帳を参考にすることで台帳に載っていれば対象になる。

保育園の給食費支援事業

質問 保育園の給食費の価格高騰分を助成する補助事業だが、3歳児以上が対象とのことだが、未満児は対象ではないのか。未満児であっても離乳食等で物価高騰の影響があると思うが。

答弁 3歳児以上が対象で、園児1人当たり6660円の助成。県で今後予定している事業を村が先取りして行うものであり、あくまでも3歳児以上への助成となっている。今後の情勢を考え、対応できるものがあるかは検討していく。



厳しくチェック!

課題解決につながる予算か

令和6年度一般会計補正予算
(第7号)

6次産業化推進支援事業補助金

質問 50万円2件の100万円が計上されているが、内容は食品衛生法の改正に伴い、それに対応した事業だと思いが、漬物に限った助成か。

答弁 今回、村としては漬物を対象としており、農産物の漬物もしくは山菜の塩蔵に対する保健所の許可を得るための施設・設備等への補助金としている。

ふるさと応援小包給付事業

質問 新事業とのことだが。

答弁 村の物産振興がメインの事業で、米などの特産品5千円程度の小包を、村外で暮らす大学生等に発送する事業。1月中に申請を取りまとめ、2月中の発送を考えている。

東成瀬村応援団の会員数は

質問 応援団事業に追加で予算計上となっているが、現在の会員数は。また、この事業の効果はどうか。

答弁 令和6年11月30日時点で7173人。効果としては、応援団になっていただくことで村の施設を利用するため多数訪れていると考える。そういった点からも一定の効果はあるものと考ええる。

企業版ふるさと納税事業の業務委託

質問 寄附見込み企業への働きかけをする事業で、業者（なるテック）に委託となっているが、詳細は。

答弁 村外の企業に足を運んでもらい、村を紹介していただいて企業版ふるさと納税をしていただく事業。納税額の10%を業務を委託しているなるテックに支払うことになっている。

農業経営復旧・継続支援対策事業補助金

質問 内容は。

答弁 災害復旧事業に対応しない県事業への協調助成になる。

農地の土砂等の除去が滝ノ沢1件。

水稲への支援も対象だが、今のところ相談はない。

園芸作物等への支援で防除や追肥が普段より掛かり増しになった場合に支援するもの1件の申請見込みがある。

令和6年度一般会計補正予算(第7号)の主なもの

歳入	
○寄附金	
さわやかなるせ仙人の郷寄附金(企業版) 増	1000万円
○繰入金	
財政調整基金繰入金増	2800万円
○諸収入	
奨学資金増	186万円
デジタル基盤改革支援補助金増	468万円
○村債	
過疎対策事業債増	110万円
歳出	
○総務費	
応援団等事業追加	80万円
ふるさと納税事業追加	114万円
高校生バス通学費補助金追加	129万円
○民生費	
障害者自立支援給付費等国庫負担金返還金	343万円
子どものための教育・保育給付費負担金返還金	271万円
○衛生費	
健康管理システム改修業務委託料追加	220万円
○農林水産業費	
6次産業化推進支援事業補助金追加	100万円
○消防費	
湯沢雄勝広域市町村圏組合負担金追加	211万円
○教育費	
A L T 派遣業務委託料減	▲ 312万円
奨学金貸付金減	▲ 294万円
修繕料追加(スポーツトラクター修繕)	129万円
○諸支出金	
さわやかなるせ仙人の郷基金積立金追加	1000万円

令和6年度一般会計補正予算(第8号)の主なもの

歳入	
○国庫支出金	
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金増	3142万円
○繰入金	
財政調整基金繰入金増	800万円
歳出	
○総務費	
物価高騰緊急支援給付金追加	2350万円
住民税非課税世帯等への臨時特別給付金追加	1110万円
燃油購入費助成事業補助金追加	150万円
保育所等物価高騰対策事業補助金追加	22万円
介護保険施設等物価高騰対策事業補助金追加	219万円



村民へのがん教育は必要

村長 今後も啓発活動を実施していく

(%)	男性	女性
喫煙	23.6	4.0
受動喫煙	0.2	0.9
感染	18.1	14.7
飲酒	8.3	3.5
高塩分摂取	3.0	1.6
過体重・肥満	1.0	0.3
運動不足	1.0	1.6
野菜摂取不足	0.3	0.1
果物摂取不足	0.1	0.0

※国立がん研究センターの情報(Inoue M. et al. Global Health & Medicine. 2022; 4(1):26-36.)を基に作成
※複数の要因が重なった場合も含む

質問 令和4年度の村の総合検診で、がんの受診率は20%前後になってきているが、村内にある会社のがん検診の受診率を把握しているか。

村長 職域検診のメニューの一つという捉え方で、現状では把握していない。

質問 小学校、中学校、高校ではがん教育を行っている。がん教育を受けた子どもたちの中には親にがん検診を勧める子もいるそう。

村のがんでの死亡率は、

3割となっているようだ。がん全体で見れば6割が早期発見で9割以上で完治するそう。がん教育を通して受診率を上げ、早期発見することにより死亡率を下げる。村の財政にも繋がりがよい社会を作り上げていくと思うが村長の考えを伺う。

村長 様々な機会をとらえて、今後も啓発活動を実施してまいります。



地域事業の人員不足への対策は

村長 公的支援が必要な地域も

質問 地域事業が高齢化で人員不足となっている。今後、若い人の支援が必要と思うが村でも対策を検討すべきではないか。

考える。移住者による支援だが地域でのコミュニティ活動に積極的に参加して頂きたいとお願いしている。また部落から転入者に対して部落総会の資料とか行事予定を渡してサポートしていけば、お互いに信頼関係が生まれると考える。

村長 地域ごとの課題となり、温度差もある。小さい単位の部落については、公的支援が必要と考える。除雪についても村の重機を出動して対応するのが妥当と



さ さ き えつ お
佐々木 悦 男 議員

パークゴルフ場整備

村長 7年度機械を更新予定

質問 今シーズン半ばで大型乗用草刈機が故障し、整備に苦労していた。他の機械についても十分に動かない現状にある。令和7年度に向けてどう考えているか。

村長 購入が平成13年で経年劣化が激しく、新たに購入する方向で検討している。

質問 芝生の補修を令和5年度、6年度は予算化しているが実施されていない。7年度に向けてどう考えているか。



村長 芝生の管理受託者より張替えの必要な箇所があると報告を受けており、次年度の予算化を検討している。

カントリーパーク全体の老朽化が目立つようになっており、大規模改修として、社会資本整備交付金活用や国の先行事例等情報収集し、全体的な計画を示したいと思っている。

村の人口減少対策

村長 7年度予算に反映

質問 移住定住住宅等が整備され、若者の入居環境は良くなってきている。村内外からの入居者が結婚し、家族が増えた場合、一戸建て住宅が必要と考える。交通の便、除雪や災害等心配の無い、様々な条件を満たす住宅分譲地が必要と思うが、村としてどう考えているか。

村長 住宅、住宅分譲地は必要と考えており、まずは田子内地区、それから岩井川地区に整備を進める方向で動いている。

質問 現在の住宅補助、空家解体費補助30万円では、インパクトが非常に弱く、村に家を建てようと思う若者は少ない。生活環境の整った横手市等に移る若者が多く出てくると思う。更なる移住定住を考えるならば、補助、助成の大幅な拡充が必要と思うが、どのように考えているか。

村長 例えば空家解体費補助は低いと思うし、リフォーム補助も価格の高騰、設備経費も大幅に上がっており、すべての補助金の見直しをかける必要があると思っている。

作業を早急に進めて次年度予算に反映させたいと考えている。



公式 LINE の活用は

村長 申請・通報に活用

質問 今年度事業として取り組んでいるが、現時点までの活用状況は。

村長 活用としては、住民票等の書面発行申請・高校生バス通学費等補助金申請・子育て相談予約・ゆるるんの施設予約等を電子申請に誘導している。周知は、ごみカレンダー及び収集日に通知を行っている。

申請件数は、電子申請の運用開始した8月から全体で54件、通報は、道路の補修依頼1件。

質問 村民の登録者数が増えれば幅広く防災・減災対策に活用できるツールの一つになると思うが、登録者数を増やす対策や利用指導は行われているか。

村長 登録者数が増えるほど、どんどん情報周知が可能になる。スマホを持っていない方が全員LINE登録

されているとすれば、「火事です」などの一斉通知には非常に有効だと思う。

現時点では、広報やホームページで周知している。その他、産業祭の会場でPRや操作方法などのブースを設置した。

対策としては、各地区での住民説明会と登録を同時にやるのが一番早いと思うので今後計画したい。

また、村外の方にはホームページや観光施設での周知や応援団への周知が考えられる。観光情報の提供に非常に有効なので取り組みたい。



やまゆり温泉の改善は

村長 スピード感をもって進めたい

質問 設備の老朽化が目につくが、お客様に気持ちよく利用していただけるような改修は検討されているか。

村長 ホテルブランは、平成7年の建築で、老朽化が進み大規模改修を考えなければいけない時期にある。

今後の財政や民業圧迫という意見も勘案し、ホテルブランの存続の議論が必要と考えている。現在実施しているリブランディング調査の結果を踏まえて方向性を決めたい。

一方、温泉自体は非常に評価が高く、ブランの存続問題とは切り離して検討し、リニューアルにしても来年度予算に計上するとか、そういうスピード感で進めたい。



やまゆり温泉 女湯

質問 入浴客に配慮した取り組みの一つとして、ピンクリボン温泉ネットワークに登録をして入浴着の貸出しや貸し切りイベントを行っている温泉施設もあるが、検討してはどうか。

村長 物理的なことを含め、対応が可能かどうか検討したい。大変良い取り組みだと思ふ。

※ピンクリボン温泉ネットワークとは認定NPO法人J. POSHの本乳がんピンクリボン運動が運営するネットワークです。

すぎやま あきら
杉山 彰 議員



マイナ保険証トラブルへの対処は

村長 出張・代理申請も

質問

マイナ保険証の運用には大きな懸念やリスクが伴い、従来の保険証存続を望む声が圧倒的。村として想定されるトラブルに備え、無保険となる人が出ないように配慮すべきと考える。

③期限切れのマイナカードで受診した方には更新を勧奨する。資格確認書は村が毎年更新作業をし、送付する。

質問

カードリーダーのトラブル等で現場が忙殺されているとの話を聞くが、診療所スタッフの人員増はあるか。

村長

今はまだ（ネットワークシステム等が）未成熟なので様々なトラブルが発生するだろう。診療所は受診者が少ないので人員増は不要と考える。

質問

カードに個人情報が入っているの持ち歩きたくないとの声がある。また代理申請は責任が重く、施設職員が暗証番号を管理するだけの覚悟が持てないという話も聞くが。

住民生活課長

暗証番号がなければ情報が漏れること

はない。暗証番号を記した紙等をカードと一緒に持ち歩くのは避けて欲しい。

老人施設の入所者にマイナカードが必要かは疑問。従来の保険証や資格確認証で足りると考える。

ヤギ・ヒツジの放牧は

村長 取り組んでみたい施策

質問

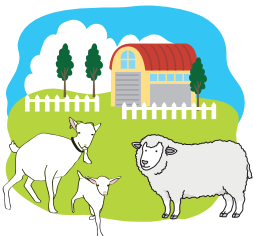
耕作放棄地の活用法としてヤギ・ヒツジの放牧は雑草対策・食肉販売・観光資源として有効ではないか。またイノシシの被害も拡大している中、電気柵設置への応援策の検討は。

村長

現在村では水田放牧の実証実験中で、ヒツジ肉の人気の高さも認識しており、取り組みたい政策の一つ。海外産との価格競争や

担い手の問題等をクリアし、先進地視察も行いながら検討していきたい。

電気柵の効果はよく理解しており、7年度の予算化に向けて対象の範囲や金額など制度設計を早急に進めていきたい。



さとう 佐藤 ひとし 議員



地域農業の担い手育成は

村長 様々なチャンネルを開き育成

質問 地域農業の将来の農地や維持管理を目標に「地域計画」が村内7地区で策定された。「地域計画」の共通課題と目標へ向けた村の関わりは。

村長 担い手確保、圃場の基盤整備、農業機械に係る負担増など、長年の課題で難題と認識。そのつど政策や対策を講じた。

今後は、農業者の減少で従来の農地の維持が難しくなると考えられ効率性の高い圃場で最大の力で維持し、耕作放棄地も整理しながら農業者、農業法人等と連携し目標達成へ向け進めたい。

質問 計画達成へ地域と一体の推進体制の強化が必要では。

村長 毎年のように状況が変わるため、地域と計画の検証と見直しを行い、常にフォローアップしていく体制を整えたい。



質問 担い手（個人・法人）の育成を今後どう進めていくのか。

村長 県、市の補助制度活用や新規農業者へのフォローアップをしていく。また、役場職員の農業への手伝い支援、地域づくり事業協同組合の農業支援、新たな団体による担い手確保など、様々なチャンネルを開き情報を集め今後の育成に努めたい。

収入の底上げへ米の海外販売など、新たな政策も出しながら担い手確保をしていきたい。

財政健全性の担保は

村長 10年先まで財源を確保

質問 ダム完成による急激な人口減少や「年収の壁」問題等で地方交付税等の減額により財政に影響し行政サービス等へ支障が出る可能性も。今後の財政の健全性をどのように担保し、東成瀬村総合計画と今後の財政の関係性をどう捉えていくのか。

村長 積極的な村債の繰上償還、財政調整基金や公共施設等総合管理基金への計画的な積立で、10年先位まで一般財源を現在確保している。減収へ備え大幅な事業の見直しで、財源の確保にも努めている。

総合計画は、依存財源による村財政なので、国の動向で計画の変更や見直しもある。地域活性化と財政健全化の相反する政策だが、基本的に総合計画は歳入の範囲内で策定していく。



その他の質問

○飼料用米について

12月定例会議議決事項一覧

専決処分等の報告について ※令和6年度一般会計補正予算(第6号)
特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更等について
工事請負変更契約の締結について ※のぞき橋メンテナンス工事
物品供給売買変更契約の締結について ※グレンデ整備車購入
令和6年度一般会計補正予算(第7号)
令和6年度国民健康保険特別会計(事業助定)補正予算(第3号)
令和6年度国民健康保険特別会計(直営診療施設助定)補正予算(第4号)
令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
令和6年度簡易水道事業会計補正予算(第2号)
令和6年度下水道事業会計補正予算(第2号)
令和6年度一般会計補正予算(第8号)
議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書の提出について
政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書の提出について
健康保険証廃止の中止を求める意見書の提出について
介護保険制度の抜本的改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書の提出について
「小・中学校給食費の無償化」を国の制度として実施を求める意見書の提出について
「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書の提出について

功績を讃えて

—旭日双光章受章—



秋の叙勲で、元議員である佐藤正次郎氏が、旭日双光章を受章しました。11月5日には、秋田県庁で伝達式が行われました。

長年にわたる地方自治発展への貢献に深く敬意を表し、お祝い申し上げます。

傍聴しませんか?



会議はどなたでも傍聴できます。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。
次回定例会は3月上旬開会の予定!

請願・陳情

12月定例会議で6件の陳情が提出され、総務教育民生常任委員会に付託。審査の結果、6件を採択すべきものとし、要請に基づき意見書を提出することに決定しました。

採択とした陳情

- 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善について国に意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 奥井 明子
- 政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増のため国に意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 奥井 明子
- 健康保険証廃止の中止について国に意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県医療労働組合連合会
執行委員長 奥井 明子

採択とした陳情

- 「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」国への意見書提出を求める陳情書
(陳情者) 秋田県社会保障推進協議会
会長 佐藤 幸美
- 「小・中学校給食費の無償化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情
(陳情者) 秋田県社会保障推進協議会
会長 佐藤 幸美
- 「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情
(陳情者) 秋田県社会保障推進協議会
会長 佐藤 幸美

審査継続とした陳情

- 地方自治を無視する国に沖縄との対話を求める意見書の提出に関する陳情
(陳情者) 沖縄に応答する会@あきた
代表 兵藤 知子

11月6日、常任委員会合同で今年度に村が発注した工事状況を視察しました。今回の視察内容については、12月定例会議で両委員長が意見を加えて報告しました。また、小中学校にも施設訪問し、現状を確認しました。

調査活動として、午後からは地域おこし協力隊の活動報告を受け、意見交換も行いました。

委員会のようす

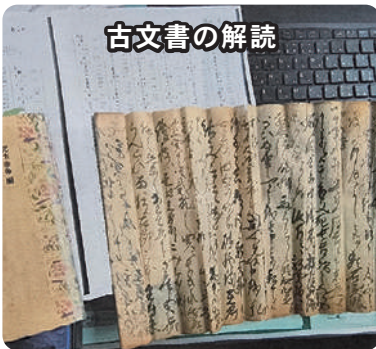


SNSで情報発信

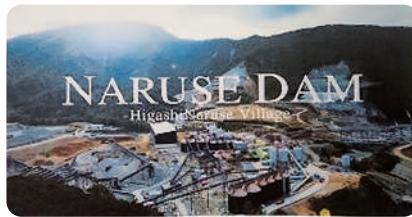


協力隊の活動のようす

古文書の解読



NARUSE DAM



動画配信!



キャンプ場の運営も!



化粧品の開発も!



移動式サウナも好評!



農業にもチャレンジ!



常任委員会活動

秋の見聞

村内工事状況等視察



小学校施設訪問



中学校施設訪問



のぞき橋メンテナンス工事



林道本山線本山橋補修工事



村道手倉旧道線法面補修工事



スキー場リフト改修工事



県出身国会議員に直接 要望書を手渡しました！

今年度は議長・副議長の
外4名の議員が参加。



要望書携え、
首都に！

村当局と合同で中央要望会を実施し、秋田県選出国会議員や国土交通省、財務省、総務省を訪問し、地方財政の充実強化や成瀬ダム建設事業の促進、特別豪雪地帯の雪対策経費に対する支援に加え、豪雨災害復旧費に対する支援を要望しました。



11月14・15日
村・議会合同
中央要望会

首都圏 なるせ会

11月16日

東京都（浅草ビューホテル）で首都圏なるせ会の定期総会が開催され、議長・副議長の外4名の議員が出席しました。
総会終了後の懇親会は、昨年より多い108名の参加で、懐かしい面々と故郷や首都圏の状況をお互いに語り合いながら交流を深めました。

忘れがたき故郷…

行政懇談会

10月29日

国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所と行政懇談会を開催しました。今年度の事業内容や次年度以降の事業計画などの説明を受け、質疑応答も行いました。議員からは、濁水防止に関することや、ダム完成後の観光面も含めた整備に関することなどの質問がありました。

成瀬ダム工事状況は？



山荘・ブラン

経営の展望は？



地域活性化起業人による栗駒山荘とホテルブラン及びスキー場等のリブランディング業務（経営分析と今後の方向性）の進捗状況について、オンラインで報告を受けました。今回、地域活性化起業人として委託されているスマートストラテジー株式会社の内田氏、江口氏、石田氏の3名から、村の重要課題でもある、第三セクターの経営状況について、これまでの取組状況、現状と今浮き彫りになっている課題、現時点で想定される今後の方向性についての説明がありました。議員からは、実際の改善点についてや、従業員の意識改革についてなどの質問がありました。

11月6日

議会
全員協議会



羽後町を会場に、郡市の市町村（湯沢市・羽後町・東成瀬村）の議会議員交流会が開催されました。

11月7日

議員交流会

例年はスポーツで交流を深める場でしたが、今年は開催地の羽後町からのご提案で、研修会が行われました。はじめに国指定の重要無形文化財である「西馬音内盆踊り」の新しい紹介動画を視聴しました。その後は、羽後町に移住し古民家で民宿「うご八かやぶ岳」を営んでいる小林氏の講演をお聞きしました。また、実際に茅葺き古民家の見学も行われました。

古民家民泊の試みを学ぶ！

暫時
休息
きゆうけい

▼過疎化が進んでいる東成瀬村へ、地域協力隊として来村した若者たちが、地元の若者と地域団体（丸太組）を結成。代表の方から、東成瀬村を活性化するための目標や将来の夢などを聞いて、私は、素直に感動しました。

▼村にきている若者が個性を生かしてそれぞれの分野で地域おこしに挑戦していることは大変なことです。地域によっては若者との考え方の違いや地域の風習など、様々なことでお互いがうまくなじめないとの声も・・・

▼ジャーナリストの池上彰氏は、「若者が住みやすい環境作りと寛容の心が大切」と。

▼東成瀬村の過疎化は深刻な問題です。時代の流れもありますが、多くの若者から新しい考えや最先端の提案があります。それに対して私たちは寛容な心で接し、私たちの子供達へ託すためにも、地域一体となって頑張っていきたいところです。

（議員 伊勢谷 勝美）

おすすめスポットここはどこ？ 答え：やまゆり温泉 男湯。アフタースキーものんびりと

夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.16

高校生にインタビュー！



ささき たいと
佐々木 太翔さん(入道)

角館高校 3年生

趣味：スキー、
スニーカー集め

あなたにとって、東成瀬村といえば？

東成瀬村は水やお米が美味しく、星空が綺麗でホテルがたくさんいます。星空日本一に選ばれたことや日本で最も美しい村に選ばれたことが自慢のひとつです。そして、教育に熱心な東成瀬村に18年間育ててもらい感謝の気持ちでいっぱいです。

将来、どんな仕事を目指していますか？どんな大人になりたいですか？

将来のことはまだはっきり決めていませんが、今後進学予定なので卒業後は東成瀬村に戻って、村に恩返しができたかと思っています。人とのつながりや、これからの出会いを大切に、場を和ませることのできる大人になりたいです。

友だち・家族へメッセージを！

家族へ・・・いつも応援してくれてありがとう！これからもよろしくお願いします。
友達へ・・・進学や就職でまた離れ離れになるけど、たまにはみんなに会いたいの
で連絡ください！
スキー関係やお世話になった地域のみなさんへ・・・
いつも応援してくれてありがとうございます。進学後もスキーを続けるのでこれからも応援よろしくお願いします。



今号の
ベスト
shot



柿の木も雪化粧

おすすめスポット

ここはどこ？

今回は・・・
高橋 登志明 議員の
おすすめ
スポット！

カデ「リ」は「じ」で「き」？
ヒントは、ぬぐだまるよ〜！
(答えは15ページ)

